

29 就業支援・職業能力開発等の推進について

(財務省、厚生労働省、(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構)

【内容】

- (1) 新規学卒者の就職環境は依然として厳しいことから、「ヤング・ジョブ・あいち」内に設置されている「愛知新卒応援ハローワーク」などに配置しているジョブサポーターを増員し、支援の強化を図ること。
- (2) 「第52回技能五輪全国大会」及び「第35回全国障害者技能競技大会」(平成26年開催)に向け、大会開催準備への協力と、全国からの選手参加や来場者の増加につながる啓発活動を実施すること。

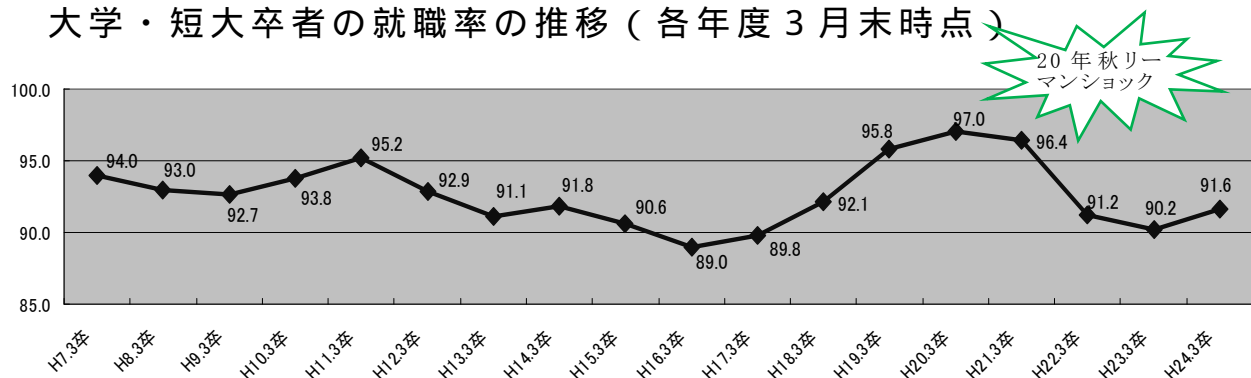
(背景)

平成20年春卒業の大学・短大生の就職率は97.0%であったが、20年秋に発生したリーマンショック後、大きく落ち込むこととなった。今春の卒業生は、若干改善し91.6%となったが、引き続き厳しい状況が続いている。学生の就職を支援するため、国は、大学と連携して学生の就職活動をサポートするジョブサポーターをハローワークに配置している。

平成26年度に本県で開催される「技能五輪全国大会」及び「全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)」については、今後、PR活動強化による機運盛り上げなど、大会成功に向けた準備を加速化させるため、国の支援が必要である。

(参考)

大学・短大卒者の就職率の推移(各年度3月末時点)



<愛知県調査> 調査対象: H7.3卒~H18.3卒:13大学・9短大、H19.3卒~H22.3卒:25大学、14短大、H23.3卒:36大学・22短大、H24.3卒:37大学・20短大

平成26年度技能五輪全国大会・全国アビリンピックの概要

技能五輪全国大会は、満23歳以下の青年技能者が技能レベルを競う大会であり、全国アビリンピックは、満15歳以上の障害者が技能レベルを競う大会。

区分	技能五輪全国大会	全国アビリンピック
競技日程	平成26年11月28日～12月1日	平成26年11月21日～23日
開催会場	名古屋市中小企業振興会館他(県内8市)	名古屋市国際展示場(名古屋市)
競技職種等	機械組立て、旋盤等40職種	機械CAD、パソコン組立等22種目
参加・来場者数	参加者数:技能五輪約3,000人、アビリンピック約1,500人(役員・関係者含む) 来場者数:(目標)18万人以上(両大会の延数:選手・関係者・見学者等含む)	
主催	中央職業能力開発協会 愛知県	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 愛知県

(大会ロゴマーク・スローガン)



**競え! ワザ、
つながれ! ココロ、
愛・チカラ。**

(会場配置図)

